



のとちょう 議会だより

発行：能登町議会 発行日：平成 25 年 5 月 1 日 編集：能登町議会広報編集特別委員会



3 月議会の内容

- 一般質問 P 2 - 3
- 議案質疑 P 4 - 5
- 議会議案等 P 6
- 常任委員会レポート P 7

平成 25 年第 1 回定例会は 3 月 4 日から 13 日までの 10 日間の日程で開催されました。4 日は議案 55 件、請願 1 件の上程後、人事案件 3 件が先議され、原案のとおり同意されました。続いて、1 名が欠員となっていた議会運営委員会委員の補充選任が行なわれ、國盛孝昭議員が選任されました。続いて、各議案等は議案質疑を経て各常任委員会へ付託されました。

11 日には、町政一般質問が行なわれました。

13 日には、各常任委員長からの付託案件にかかる結果報告の後、質疑・討論を経て採決が行なわれ全ての議案が原案のとおり可決、請願では前年 12 月定例会から継続審査となっていた 1 件が採択、今期上程分 1 件は継続審査とされました。続いて、人事案件 1 件、議会議案 3 件が追加提出され、原案のとおり同意・可決されました。

第32号

いっぱん質問



志幸松栄 議員

問 能登町の老齡化対策に融雪装置を設置

各町道路線の融雪装置設置の計画について問う。

答 融雪装置について調査費を計上

町長 融雪装置の計画については、新年度において町の市街地やあるいは除雪困難な箇所を選定し、河川水利用と地下水利用の区域を区分して融雪装置設置の可能性や範囲、問題点を挙げるための調査費を計上し取組んでいきたい。

問 町長としての能登町の計画は

国の政權も変わってきたことによる町の施策は。

答 国の事業で活用できるものがないか注視していきたい

町長 国から示される各種の政策に伴う具体的な事業について、能登町の創成期から成熟期に向けて実施していく事業に活用できるものがないか注視していきたい。

問 能登町の漁業の現状について

沖合イカ釣り漁船の問題について問う。

答 国に積極的に働きかけたい

町長 当町では、中小型イカ釣り漁業に影響を及ぼすものであり、同じく日本海を生活の糧としている道府県の沖合漁業を営む人達にとっても、資源管理、操業の危険性等、重大な問題である。全国市町村水産業振興対策協議会を通じて国に積極的に働きかけたい。



融雪装置



鶴野幸一郎 議員

問 大規模町有地の民間企業貸付に問題あり

旧能都中学校跡地を民間業者に貸付けて大規模太陽光発電所を設置するという計画について報道がされた。1000キロワットの太陽光発電なら、年4000万円の売電収入があり、20年で8億円の収益が見込まれる。町が取組めば利益を町民の福祉に還元できると考えるが検討しなかったのか。

また、津波災害を想定した場合、四明ヶ丘台地は仮設住宅や集団移転用地として貴重な公共用地になるのではないか。

営利を伴う売電事業に公募入札もなく町有地を貸すことは法令に反する行為ではないか。

答 希望申請順で貸付し、公募はしていない

町長 町が行なうならば補助事業や起債事業にたよらざるを得ない。起債事業は自然エネルギーの活用と啓発を進めることは対象となるが、売電を目的とすることは対象外である。公社や福祉協議会が売電事業を行うには金額の面やノウハウの面で難しいと考えている。こういった新しい取組は民間活力の参入がふさわしいと考えている。また、津波被災を想定した場合、柳田に仮設住宅を設ける。

副町長 地方自治法の趣旨は、正当な対価とか正当な貸付料なくしてという前提条件がある。今回の件は町の執行の範囲内であると解している。



鍛冶谷 眞一 議員

問 『能登町型小中一貫校』を検討できないか

地域の『希望の灯り』として歴史を刻んできた学校の配置について。

平成26年に鶴川中も能都中に統合。平成26年度以降に小木中と松波中を1校とするとなつている。どこの過疎地域でも共通の悩みを抱えているが、全国から注目されるような『能登町型小中一貫教育』を構築して、小木中・松波中、そして鶴川中もこれを検討してみることができないか。

答 計画に基づき統合を基本として行なう

教育長 『能登町立小中学校教育環境づくり検討

委員会』の答申を受けて、教育委員会で諮り、町長部局へ案内。町長部局もこれで良いとした。現在のところは、この計画どおりに進めたいと考えている。

問 能登高校と宇出津病院を死守せよ

町を守る最後の牙城は高校と公立病院の存在。必須の2つをどのようにして守るのか。その意志を問う。

答 高校は県に働きかける。病院は医療サービスを充実して残す

町長 能登高校は県に存続を一生懸命働きかけた。

病院に関しては医師・看護師をしつかり確保したい。医師は4月から2名増員で15名体制となる。看護師には、修学資金の増額や看護師寮の設置で勤務し易い環境にする。心のこもった接遇で対

応し、充実した医療サービスを基幹病院として残す。



公立宇出津総合病院



能登高校



市濱 等 議員

問 のと里山海道が開通し観光誘客と幹線への接続の再整備

インフラ整備は観光産業・基幹産業の根幹をなす。内浦海岸線に高規格道路を整備できないか。また、奥能登を貫く幹線『珠洲道路』からのアクセスの改良が必要で、道路事情を精査し再整備計画の策定を。

答 国や県と一体で幹線・生活道路を整備したい

町長 内浦海岸線高規格道路については可能性を調査したい。『のと里山海道』がスタートし交通量も増大する。国や県はもとより奥能登に位置す

る市町が連携して整備構想・計画を樹立し、一体で幹線のネットワーク化を計りたい。また、基幹産業・観光産業の活性化につなげたい。



上町高架橋の上空写真

問 防災士連絡協議会設置はできないか

防災力は防災組織や防災士、また地域の総合力だ。防災意識の啓発技術の向上、連絡強化、スキルアップを図り地域の安全安心のため、防災士連絡協議会の設置はできないか。

答 防災士の登録状況、自発的な機運を待ちたい

町長 今後5年間で200名の防災士の誕生を目指している。今年度は30名を予定している。防災士の登録人数や県内の設置状況等考慮し何よりも防災士の自発的な機運の高まりを待ちたい。

その他質問者

酒元 法子 議員
山岸 昭夫 議員



議案をチェック

岡 鍛冶谷眞一 議員

太陽光発電システム補助金及び防犯灯省エネ対策事業の平成24年度実績と平成25年度計画件数を示せ。

農業総務費基幹水利施設予防対策事業について説明を。

商工費の工事請負費についての説明を。

答 環境対策課長

平成24年度補助実績は25件で493万円。平成25年度は20件400万円を予定している。

答 総務課長

平成24年度は128町内で504基の防犯灯をLED化している。25年度は500基の防犯灯の交換を予定している。

答 農林水産課長

寺田川ダム of 長寿命化等を目的に老朽化診断を行なう予定している。

答 ふるさと振興課長

老朽化している真脇

温泉浴場の代替施設に

1億5750万円、また、国民宿舎やなぎだ荘の3号源泉の掘削及び地上設備に8100万円を計上している。

岡 市濱等 議員

旧宇出津駅都市計画再整備事業で予定している公民館等建設でなぜ木造なのか。また、規模は適正なのか。

答 建設課長

この建設にあたって、公募型プロポーザルにより実施設計を進めている。町並み景観や環境等を考慮し、国の施策としても木造の利用を促進していることから木造建築物とした。規模については、各種関係団体と協議を行い、必要面積を確保した計画としている。

岡 大谷内義一 議員

環境美化に関する条例の制定について個別事例ばかりがあがっているようだが、もっと大きな環境美化に関するテーマをもちこめばどうか。

地元中学からの能登高校への進学率を示せ。また、進学率を高める手立では。

旧宇出津駅跡地再整備

について、議員からの提言等をどの程度組み入れたのか。商工会のスペースも含め宇出津駅一帯をフラットにし計画できないか。

答 環境対策課長

学校活動に「花いっぱい運動」が予算化され、このような活動を地域や事業所にも広げるよう条例化しているが、今後検討していく。

答 教育委員会事務局長

卒業予定者が133名で能登高校への出願割合

は約30%である。

答 総務課長

能登高校支援事業補助金として制服補助に1名あたり2万円。定期券の購入の約2割相当額の補助。これに部活動等の補助を合わせ約1170万円の補助をしている。

答 町長

出願率の低さは大変残念である。しかし県外からの志願者もいる。能登高校が魅力ある高校になつていかねばならない。今後も出来る限りの支援をしていきたい。

旧宇出津駅跡地再整備

事業については、全員協議会で意見をいただいた。その意見も取り入れ、基本設計の変更をした。商工会館の併設については補助金の問題など非常に難しい面があるが、将来を考えると商工会が入れるようなスペースも検討している。

岡 鶴野幸一郎 議員

旧宇出津駅跡地再整備事業について、公民館と図書館の移転があるのに

なぜ所管が建設課なのか。また、その施設は手狭ではないか。今後、文化ホールの建設の予定はあるのか。

答 町長

旧宇出津駅跡地再整備はまちづくり交付金事業なので所管は建設課である。また、施設建設の規模は財政状況や利用状況を考えてと現在設計している規模で適正と考えている。文化ホール建設については、現時点では難しいと考えている。

岡 向峠茂人 議員

旧宇出津駅跡地再整備で図書館を移転する計画だが、図書館司書を配置するのか。また、この計画については議会議員全員の理解が得られるよう見直すことは出来ないか。

答 教育委員会事務局長

図書館司書は現在配置できているが、今後配置する予定である。

答 町長

まちづくり交付金事業の中で補助対象事業でもある。議員の意見は全

員協議会で確認し、その点もふまえ実施設計に組んでいく。

岡 南正晴 議員

鳥獣害対策関係予算について説明を。また、JAが取組む能登棚田米の作付け面積は。また、能登牛の郷施設整備事業について説明せよ。

能登町のキャラクター「のっとりん」着ぐるみ作成費約58万円は何着を予定しているのか。

答 農林水産課長

鳥獣害対策について法人2名、個人5名分で計上しているが今後状況に応じて補正で対応していきたい。能登棚田米の作付け面積は260ヘクタールである。能登牛の郷整備事業は単年度事業で全体事業費の24分の1の補助で1000万円を計上している。

答 ふるさと振興課長

着ぐるみ作成は1着である。

■ 新平悠紀夫 議員

能登国際女子オープンテニスに関して、本当に町民が親しめる大会なのか。一部の人がだけ楽しめる大会になっていないか。

能登町の排水処理の水洗化率、また、接続にかかる工事費補助について説明せよ。

能登町道路構造基準等を定める条例を新しく制定するがその概要は。

■ 町長

能登国際女子オープンテニスは県外から観客も来られるなど年々観客も増えている。プロのテニスを観ることによってソフトテニスを始める子もいたり、ソフトテニスからテニスへ転向するということも有り得る。そしてプロ選手からの評判も良く町にとっても観客にとっても良い大会だと考えている。

■ 上下水道課長

水洗化状況は、公共下水道事業全体で約57%、農業集落排水事業全体で約86%。漁業集落排水

事業全体で約55%。それら総てを含めた水洗化状況は約65%。水洗化にかかる助成は、融資あつせん額については100万円以内で1万円を単位としている。助成金については、生活保護世帯については50万円以内。非課税世帯については工事費が50万円以上で10万円50万円未満で20%。一般家庭で工事費50万円以上で3万円、50万円未満で6%の補助金を用意しています。

■ 建設課長

道路構造等基準を定める条例については地域主権一括法に基づき道路法が改正され、町が条例化することとなったものである。町が管理する町道の新設・改良において、車線の数や路肩の幅員など一般的技術的基準等を定めるものである。

■ 榎原安弘 議員

新幹線開業PRファンDについて説明せよ。また真脇温泉の小規模浴場について、宿泊客の

みの利用を予定しているのか。また、その設計内容は。

鶴川中と能都中の統合についてこれまでの経緯を説明せよ。

■ ふるさと振興課長

県内全市町で20億円、県で60億円、企業等で40億円で120億円のファンドを設立しその運用益でPR活動するものである。

真脇温泉の簡易浴場は浴場は宿泊客も一般客も利用できる。4人から5人の浴槽で洗う場合は男女それぞれ7個程度の設計である。

■ 教育委員会事務局長

平成22年度に小中学校の適正配置の基本方針が策定され、鶴川中については23年度から延べ8回の説明会を開催した。色々な意見があつたが、子供達に教育環境、より多い人数で学ばせ切磋琢磨して学べるよう26年度から統合に向けてお願いしたい旨説明を行なった。

■ 志幸松栄 議員

地域コミュニケーション助成事業は婦人会へ浴衣購入と聞いたが詳細を説明せよ。また、その事業対象者は町民に文化が広がっていくよう対象者を広くできないか。

町民大運動会の日程について、長期気象予報の確立も高いが、すでに決まっているのか。

■ 総務課長

能登町音頭は3年目を迎え、さらなる融和と活性化を目的とし、能登町音頭を踊る際に、統一した浴衣が欲しいという婦人会の要望に応え、宝くじの助成を申請した。今後、各種団体等から要望があれば、検討していきたいと考えている。

■ 教育委員会事務局長

町民大運動会の日程は、10月の第2月曜日が体育の日で、その前日に行なう予定である。

『旧宇出津駅跡地再整備事業』
能登町観光・地域交流センター（仮称）
※この図はあくまでイメージ図です。



『3月議会において 行なわれた討論』

『議会議案』

●議案第14号

「平成24年度能登町一般会計補正予算(第5号)」

■概要

平成24年度一般会計補正予算(第5号)における旧宇出津駅跡地再整備事業で、約5億9000万円を追加補正し、宇出津公民館及び図書館の移転等を含む事業内容が論点。

■反対討論者

□鍛冶谷眞一議員

設計費・工事費等々で5億9000万円を投じて建築することが、本当に町民の福祉につながるのか。既存施設の有効利用も可能ではないか。この建設されるセンターの多目的ホールの規模や図書館に図書館司書も配置できていない状況等々を考えると非常に中途半端なものになってしまうのではないか。そういうことから旧宇出津駅周辺を有効な効果ある町民の福祉に役立てるべきと考え反対討論とする。

■賛成討論者

□小路政敏議員

この事業に対し、所管である産業建設常任委員長として賛成する。今の社会情勢や地域の現状を総合的に考え委員会では賛成多数で可決された。委員会において賛成された委員皆様の意見を代弁し、賛成討論とする。

●発議第1号

「微小粒子状物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書の提出について」

●発議第2号

「脳脊髄液減少症の診断・治療の推進等を求める意見書の提出について」

●発議第3号

「中小企業の再生・活性化策の充実・強化を求める意見書の提出について」

以上3件を議会議案として、3月13日に追加提出し、原案のとおり可決された。



町会区長会連合会の方々の議会傍聴

総務

委員会

奥成壮三郎（委員長）
 椿原安弘（副委員長）
 國盛孝昭・向峠茂人
 宮田勝三・鍛冶谷眞一

3月5日に委員会を開

催し付託された議案14件を審議。そのうち議案第14号平成24年度一般会計補正予算の1件については賛成多数で可決すべきものとした。その他13件については全会一致で可決すべきものと決定した。

審査過程での主な質疑応答などは次のとおり。

●能登町音頭の浴衣

問 地域コミュニティ助成事業の内容を示せ。

答 能登町音頭を踊る際の浴衣を揃える事業で、財源は宝くじの助成金。事業主体は婦人団体協議会で個人負担はないが、保管場所を定めるなど、運用の仕方を婦人会と詰めたかと考えている。

●赤城畜産の企業進出

問 「能登牛の郷」施設整備事業に町費1000万円の補助とあるが、その経緯を説明せよ。

答 赤城畜産の計画では6棟の牛舎等を建設し、2億4000万円を投じて企業進出。正規職員3名程度、臨時的に数人を雇用予定。県の1頭あたり9万円の助成に追隨して、町でも2万円を助成。500頭で1000万円を助成する。

●旧宇出津駅跡地都市環境整備事業

国県支出金の5億826万円を主たる財源として整備する事業そのもの

については、総務常任委員会の所管外であるが、重要な案件と捉え、その提示方法や時期、説明不足等の異論もあった。副町長の出席を求め慎重に審議を重ねた。

結果、強い反対意見もあったが、最終的には賛成多数で可決された。

教育民生

委員会

市濱 等（委員長）
 金七祐太郎（副委員長）
 南 正晴 ・ 久田良平
 新平悠紀夫・大谷内義一

3月5日に委員会を開

催し付託された議案15件を審議し、全会一致で可決すべきものと決定した。継続審査中の請願第5号「文化施設の整備促進について」は請願者から説明を聴取し全会一致で採択することと決定した。

●戸籍複本データ管理システムについて

問 データはどこに保管するののか。

答 日本を東と西に二分し西日本データは北海道の札幌市、東日本は神戸市で国の管理センターへ毎日自動送信する。能登町は北海道に送信する。

●ジェネリック医薬品

問 ジェネリック医薬品通知書作成業務とは。

●ジェネリック医薬品とは

の特許が切れた安価な医薬品をいう。高騰する医療費の節減を目的に、同医薬品を使用することによる普及啓発を図る。

●松波城址公園整備事業

問 旧武道館等建物はどうするの。保管されている古民具等集約し保管展示すればどうか。

答 既存建物は将来全て取り壊す。跡地は駐車場等に整備する。町の博物館的なものを整備し、古民具等文化財を集約し見学できる施設を将来計画したい。

●宇出津病院職員体制

問 継続して雇用する職員は臨時職員ではなく、嘱託職員にすべきでは。また、ニチイに対する委託業務は。

答 企業会計では収支が求められる。本来は正職員を配置すべきだが経費節減のためである。ニチイについては医療事務を委託している。

産業建設

委員会

小路政敏（委員長）
 河田信彰（副委員長）
 酒元法子・志幸松栄
 山岸昭夫・鶴野幸一郎

3月6日に委員会を開

催し付託された議案27件を審議し、議案第14号平成24年度一般会計補正予算については賛成多数にて可決、その他26件については全会一致で可決すべきものとした。また、請願第1号「道の駅桜峠」及び周辺の観光施設における水道施設整備とそれに伴う防火施設整備について」は継続審査とした。

●水道事業会計

問 昨年度と比較して収入が増えたのはなぜか。

答 平成24年6月に改正した水道料金の値上げによるもの。

●旧宇出津駅跡地再整備

問 規模の考え方は。

答 文化ホールというものではなく、宇出津公民館をそこに持つていく考えで進めている。図書館にはビデオ視聴コーナーや児童コーナーも設ける。

●赤城畜産の能登町進出

問 地域外から能登にこられて成功するのはなぜか。雇用は発生するのか。

答 赤城畜産が(株)能登牧場として参入するが、群馬県では家族経営で単純に一人につき2億円程度の売上げがある計算となり、相当な効率化を図っていると思われる。汚水処理などは地元の人達を含めて現地を踏査し状況を判断して今後の対応を検討したい。雇用は3人程度と聞いている。

1月から3月の主な議会活動

1月2日	石川県知事新年互例会
1月6日	消防団出初式
1月8日	議会運営委員会
1月9日	交通安全祈願祭
1月13日	成人式
1月15日	教育民生常任委員会
1月17日	議会議員全員協議会 庁舎等の在り方検討特別委員会
1月18日	石川県知事表敬訪問
1月22日	広報編集特別委員会
1月23日	能登総合開発促進協議会
1月29日	町村議会議長会総会
1月30日	議会運営委員会
2月5日	奥能登クリーン組合議会運営委員会
2月7日	庁舎等の在り方検討特別委員会
2月8日	奥能登広域圏事務組合議会研修
2月14日	奥能登クリーン組合全員協議会・定例会
2月25日	議会運営委員会
2月27日	議会全員協議会
3月1日	奥能登広域圏事務組合議会定例会
3月4日	議会定例会（開会）
3月5日	総務常任委員会 教育民生常任委員会
3月6日	産業建設常任委員会
3月11日	議会定例会（一般質問）
3月13日	議会定例会（閉会）
3月17日	能越道開通式
3月25日	能登総合開発促進協議会視察研修
3月29日	町村議会議長会協議会
3月31日	能登有料道路等無料化記念式典



庁舎等の在り方検討特別委員会

次の定例会は6月です

議会の日程については、決定しだい町のホームページ、または有線テレビでお知らせしていますので、ぜひ傍聴にお越しください。ご意見などありましたら、下記事務局へご連絡ください。

編集後記

祝「のと里山海道」。
通行車両が多くなった。
無料化を要望し長い道のりでした。暗いイメージの料金所解体後、向こうの空が明るく見える爽快感。料金所で一時停車不要、ノンストップで走れるスムーズ感。プラス無料の恩恵。奥能登観光・産業に必ず明るい光が射すでしょう。次の課題は幹線道路から町内各地に通じる県道・町道の改良です。

委員 市濱 等

広報編集 特別委員会

委員 長國盛 孝昭
副委員長 金七祐太郎
委員 市濱 等
小路 政敏
山岸 昭夫
鍛冶谷眞一